発行:小金井市議会 編集:広報・広聴協議会

〒184-8504 小金井市本町六丁目 6 番 3 号 TEL (042) 387-9947 (直通) FAX (042) 387-1225

小金井市議会 ホームページアドレス

します。

12月7日(日) 午前10時から

所

(市役所本庁舎4階)

クショップを実施し、

意見聴取するものです。

手話通訳を行います。

https://www.city.koganei.lg.jp/ shisei/gikaijimukyoku/

日曜議会を開催

します

平日に傍聴へ来られない方にも議会の様子を知っていただくため、日曜議会を開催 当日は、各会派の議員が一般質問を行いますので、ぜひお越しください。

令和7年 第3回定例会 第294号

令和7年(2025年) 12月1日発行

令和6年度

(斎藤康夫議長)は、

9月1日に開会し、

10

月7日

令和7年第3回

定例会日誌

1

9月

10月20日に実施した中央大学附属中学校での小金井市議会による出前授業「議員と話してみよう」

4つの役割を定義

となりました。 別会計)を含めると窓億2千舩万千円となりました。また、一般会計の歳出総つの特別会計(国民健康保険特別会計、介護保険特別会計、後期高齢者医療特 つの特別会計(国民健康保険特別会計、 より不認定としました。 ³³³万6千円、資本的収入は1億65万9千円、資本的支出は3億8千⁶³³万9千円 5千%万3千円となりました。 額は沉億9千氪万円(前年度対比12・1%増)、3つの特別会計を含めると 3つの特別会計は、起立採決の結果、 9月1日の本会議において、決算特別委員会(水谷たかこ委員長)に付託し、 10月7日の本会議では、一 月29日から10月3日の5日間、約36時間にわたり審査を行いました。 下水道事業会計の収益的収入は20億4千55万2千円、収益的支出は19億5千

一加の機会を確保する施策を展開するため、

9月17日の委員会で審査を行いました。 しました。 9月26日の本会議では、

主な内容は次のとおりです。

認知症のある人が、生きがいや希望を持って暮らすことができるよう、 認知症のある人の社会参加推進事業に要する経費(53万7千円)

(3面に審議 結果)

般会計の歳入総額は、57億7千万万6千円

(前年度対比12・6%増

3

2 日

本会議(議案の審議・委員

審議・委員会付託・採決) 提出議案の採決、議案の 本会議(陳情の採決、議員

807 億

会付託)

4 日

3 日

本会議(議案の審議・委員

会付託・採決)

8 日 5 日

本会議(一般質問) 本会議 (一般質問) 本会議 (一般質問)

出議案の審議・採決、陳情 本会議(一般質問、議員提

2園閉園・3園定員を各70名に縮減 に閉会しました。 令和6年度歳入歳出決算につい 令和7年第3回定例会

小金井市立保育園条例を可決

水道事業会計については、

採決の結果、

認定しました。

起立多数により認定しました。

また、

18 17 16 12 11 10 日 日 日 日 日 日

般会計については、

起立採決の結果、

起立少

数に

厚生文教委員会

議会運営委員会 の委員会付託)

園の定員を変更し、2園(くりのみ保育園及びさくら保育園)を閉園する 本条例は、「小金井市立保育園の在り方に関する方針」に基づき、市立 もの 保育

9月2日の本会議において、厚生文教委員会 (沖浦あつし委員長) に付託し、

22 20 日 日

建設環境委員会

本会議 (市長報告)

計3回にわたり審査を行いました。9月23日の委員会では、本条例を継続審査 により原案のとおり可決しました。 動議が提出され、これを否決した後、 起立多数により原案のとおり可決しました。 とすることを諮りましたがこれを否決した後、 |議が提出され、これを否決した後、原案について起立採決の結果、起立多数9月25日の本会議では、本条例について厚生文教委員会への再付託を求める 原案について起立採決の結果、

令和7年度**一般会計補正予算** (第4回) を可決

出予算総額を55億2千5万2千円とするものです。 9月2日の本会議において、予算特別委員会 般会計予算を27億2千億万6千円増額し、 (片山かおる委員長)に 補正後の歳入歳 託

30 29 日 日

決算特別委員会

10 月

決算特別委員会

起立採決の結果、 起立多数により原案のとお 可決

> 2 日 1 日

決算特別委員会

決算特別委員会

本会議(緊急質問、委員会

付託案件の採決、議案の審

議・採決、議員提出議案の

審議・採決、陳情の委員会

認知症がある人が参加できるワー 社会

25 23 日 日 採決、議案の審議) 本会議(委員会付託案件の 厚生文教委員会 厚生文教委員会

本会議(委員会付託案件の 採決、議案の採決、議員提 出議案の審議・採決)

決算特別委員会

厚生文教委員会

19 日

本会議(陳情の訂正、

市長

別委員会

庁舎等建設及び公共施設

マネジメント推進調査特

予算特別委員会

総務企画委員会 建設環境委員会

市長の執行権者としての事業

歳出決算の認定について令和6年度一般会計歳入

決算の概要は1面に掲載して (要旨)

あるものの、持続可能な小金井 ンが進んだからである。課題は ⑤人材育成とコミュニケーショ 境の充実、④まちづくりの推進、 ニューアル、③子育て・教育環 ②DXや市報こがねいの全面リ 掲げた4つの重点課題への取組、 市政の運営を期待して賛成する。 賛成の主な理由は、①市長が

り

用な労力と疲弊があらわになっ を講じなかった結果、職員の無 ネジメントとして有効な手立て 業構築の甘さに対し、トップマ 渡り再三指摘し、顕在化した事 的に行政効果が認められる場合 改善点を指摘しながらも、総合 たことは看過できず、反対する。 は賛成する立場だが、過年度に 事業の単なる賛否ではなく、 沖浦あつし(みらい)

命を守る道路として必要性を訴

は感じない」との見解が、市の たことである。従前は「必要性 優先整備路線への考えが変わっ 認定の大きな要因は、市長の

11号線は「必要性は否めない」

清水 学 (自民街仲)

と変えた。西岡前市長時代から、

独自検証の結果、小金井3・4・

吹春やすたか(自由民主党)

非常に大きな意味を持つ。

求める」を放棄し、容認。公約 と真逆。③庁舎等建設問題。コ 侵害。②都市計画道路3・4・ ストダウンに背を向け「迷走」 11号線。公約「東京都に中止を 1人だけの保育」の強要は人権 反。原告のお子さんに「たった 園定員大幅削減」強行は公約違 ①市立保育園「2園廃園・3

安田けいこ(生活者ネット)

を俯瞰した審査ができなかった。 ドで進められ、議会は事業全体 事業内容が不確定な中猛スピー とされ実施した市の独自検証は の中止を要望する」ために必要 市長公約「都に都市計画道路 ながとり太郎 (こがおも)

顕著に現れた年であった。市民 過程における責任意識の欠如が 市政運営の不誠実さや公約形成 立保育園や市民まつり、新庁舎 構築の甘さと市政の実情の理解 切な行政執行を行うよう求める。 生活に影響を及ぼさないよう適 建設など多くの混乱をもたらし 不足により市長報告の撤回、公

建設でコストダウンを行わなか みにじったこと、第四に庁舎等 路線の「中止・見直し」の公約 を撤回し、多くの市民の声を踏 第三に、都市計画道路優先整備 反して廃園を続けてきたこと、 立保育園廃園問題で裁判判決に 策が不十分なこと、第二に、公 ったことなどから反対する。 第一に物価高騰への生活支援 水上洋志(日本共産党)

渡辺大三(子ども/情報)

させ続けている責任は重大。

疑でも解消されていない。客観 検証結果の疑問点はその後の質 性公平性透明性は担保されず、

判決を曲解し原告児童一人のみ 存道路を整備すればよい。③予 優先整備路線を市は防災の観点 ②都市計画道路3・4・11号線 を通わせ他の園児募集の再開無 健康被害情報も広く周知すべき。 から必要としているが今すぐ既 し。再開しても条例に反しない。 接種費が効果検証も無く増大。 ①公立保育園廃園条例の無効

都の橋梁等概略設計委託が終わ られない軽い行いで、許容の範 執行の最高責任者としては考え さぬよう努めることを求める。 るとしているが、同じ事を起こ 守られるように関わりを検討す った折に、市として自然環境が 過程が不適切だった。新年度、 囲を超えた。撤回に至るまでの 市長報告もその撤回も、市政 坂井えつ子(緑・つながる)

令 和 7 予 算年 第4回) 般会計

予算の概要は1面に掲載して

います。

様な人が交流できるインクルー 成で安心な保育環境を整え、多 る。あわせて認可外保育施設助 参加しての企画づくりを評価す 発症予防のために、民間や市民 高く評価し賛成する。 団体と連携し、当事者・家族が シブな公園づくりを進める点を 認知症の方の社会参加推進と 吉良のりこ (みらい)

遠藤百合子(自由民主党)

仕組みを作るためには、今定例

保育士を減らして役割が担える 新たな事業の拡大をするのに、 手になるなど、保護者の拠り所 のか。専決処分は違法・無効と の保育園を無くして良いのか。 ておらず、説明責任が果たせて いない。子育ての悩みの相談相 いう司法の判断を無視した市長

り質の高い保育環境の構築のた 成する。ただし、持続可能でよ 園を利用する保護者との公平性 連携強化は強く要望する。 置であること及び在園児や民間 めに新体制の早期確立、在園児 にも配慮があることを踏まえ賛 たな役割を果たすための必要処 への心理的ケア、民間施設との 人口減少や市の財政状況、新

片山かおる (子ども/情報)

現在の廃園条例を有効とするこ

の項目が含まれている重要な補 市民の命と暮らしを守るため

込まれていること。また、産後 予防普及啓発強化事業費が組み ケア事業委託費や市立公園体験 進事業費や介護予防・フレイル 活動支援委託料等が入っている

小金井市立保育園条例

8面に掲載しています。 条例の概要や経過は1面及び

度運営を進めることを求める。 の検証と改善を重ね、柔軟な制

各陳情書にあるように保

求めてきた。廃園への進

園には反対であり、5園

備には多くの課題が残る。不断

市民、保護者の理解が得られ 森戸よう子(日本共産党)

の東京地裁判決文を読み上げる。 約違反である。2024年2月 白井版廃園条例であり明確な公 の本条例は、前市長より悪質な 2園廃園、3園の大幅定員減

とは背理、とされている。司法 軽視せず判決に沿って正常な保 し十分な検討を行うべきである。 育行政に戻すため、継続審議と

た。在園児ケア等は各園で保護できる限り市民の意見を反映しできる限り市民の意見を反映した。の意見を反映した。の議決が必要。パブコメ後、会での議決が必要。パブコメ後、 定員削減の年度を変更する場合での議決が必要。パブコメ

認知症のある人の社会参加推

民間園が市の保育の中核を担 河野麻美 (自由民主党)

者との対話をするべきだ。

藤川賢治(見える化)

立園の新たな役割や市の体制整 絵に描いた餅の側面があり、公 点は評価する。しかし新方針は きることは民で」の理念に基づ き、公立自ら定員数を是正した っている現実を踏まえ「民でで

民の保育現場の負担増に繋がり 効性が担保されておらず、行政 いる「4つの役割の実現」の実 るものだ。最大の目的とされて 保障」を侵害する内容であり、 としての支援準備が不十分で公 「子どもの権利条例」にも反す すべての子どもの最善の利益 村上ようすけ(れいわ新選組) 「市民の尊厳と権利」及び

ことを受け止めるべきで

ある段階的縮小が開始さ

進められていること、随 の十分な話合いがされな

関係者の要望に反する。

事を心よりお願い申し上げる。 きるものと評価する。在園児が 地域の民間保育施設とも連携し、 単純に廃止するものではなく、 めの方針であり、市立保育園を られた資源を最大限活用するた となるよう寄り添っていただく 卒園するまでの間、最善の保育 市全体で質の高い保育を実施で 現有の施設や職員といった限

質を維持・向上する持続可能な 職員を確保し、市全体の保育の 市立保育園の役割を定義して 水谷たかこ(こがおも)

閉会中の委員会日程及び審査案件

10月17日(金)午前10時 11月25日(火)午後2時 審査案件:4件 建設環境委員会 10月27日(月)午前10時

審查案件:11件 厚生文教委員会 11月6日(木)午前10時 審査案件:14件

開催日 令和8年1月17日(土)

11月11日 (火) 午前10時 審査案件: 6件 庁舎等建設及び公共施設 マネジメント推進調査特別委員会 11月12日 (水) 午前10時

・合委員会の審査案件は こちらからご覧いただけます。 🕟 🖫 ※各委員会の審査案件は

審査案件:10件



議会報告会を開催します

同じ内容で、2会場で開催します

①午後1時から 桜町上水会館 ②午後7時から 小金井 宮地楽器ホール小ホール ※詳細は決まり次第、市議会ホームページに記載いたします。

者との対話を求める陳情書に関する方針に対して、保護小金井市立保育園の在り方 たゆ久貴 (日本共産党) 日本共産党は公立保育園の廃 間には反対であり、5園維持を 歌めてきた。廃園への進め方が、 求めてきた。廃園への進め方が、 求めてきた。廃園への進め方が、 でいがされないまま がられていること、陳情書に ある段階的縮小が開始されてか ある段階的縮小が開始されてか あるとできた。廃園への進め方が、

(要旨)

議員研修会を開催します

この研修は市民の方にも公開しますので、ぜひ、ご参加ください。 テーマ 広報・広聴研修

日 時 令和8年1月15日(木)午後2時から 場所、小金井市役所本庁舎3階、第一会議室 講 師 河井 孝仁氏(東海大学客員教授)

定 員 40名(当日先着順) 問合先 議会事務局庶務調査係(☎042-387-9947)

	_																	
詳安	0:	賛成	į ×	:反	対	△:	退席	議	:議	長(原	則、	採決						議
議案の審議結果		み			自		共		公	`	子	お		_		見緑	付	決
	天罗	中吉良	岸田	鈴木里	可 吹 春	遠が藤	水上	森戸	太中田井	小,林	度片	水水	斎藤	安記田	青 村	藤川え		
付託先略称 即:委員会付託を省略し本会議で採決 総:総務企画委員会 厚:厚生文教委員会 予:予算特別委員会		あの			」やし	置"		ょ	h	լ	ーか	た	-	11	よう	\(\)	託	結
建:建設環境委員会 議:議会運営委員会 決:決算特別委員会	かな	うりこ	正義	成夫美	吹春やすたか	谷子貴	洋しま	よう子	宏して	、正	大 三 る	水谷たかこ	斎藤 康夫	いこ	青水 学	賢治子	先	果
to the control of t	れ :			カ	- 1					1			4-					
令和6年度小金井市一般会計歳入歳出決算の認定について	×	××	×	××	< ×	× >	< ×	×	××	×	××		議	×	\times	××	決	不認定
令和6年度小金井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0 0	0	00		O >	< ×	×	00		××		議	0	0 0	00	決	認定
令和6年度小金井市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0 C	0	0	0	>	< ×	×	0 0		××		議	0	0 C	00	決	認定
令和6年度小金井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	0	0 C	0	0	0	>	< ×	×	00		X		議	×	0 0	0 ×	決	認定
令和7年度小金井市一般会計補正予算(第4回)	0	0 C		0	0	>	< ×	×	00		X		議	0	0 0	O ×	予	原案可決
令和7年度小金井市国民健康保険特別会計補正予算(第1回)	0	0 C		0	0	>	< ×	×	0 0		××		議	0	0	00	予	原案可決
令和7年度小金井市後期高齢者医療特別会計補正予算(第1回)	0	0 0		0	0	>	< ×	×	0 0		××		議		0	00	予	原案可決
小金井市議会議員及び小金井市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する 条例	0	0		0		0	0	0	00		×C		議	0	0	00	総	原案可決
小金井市立保育園条例	0	0 0	0	00	00	0 >	< ×	×	00		××		議	X) ×	XX	厚	原案可決
→ 議案第44号小金井市立保育園条例について厚生文教委員会への再付託を求める動議(議員提案)	×	××	×	××	< ×	× (0	\bigcirc	××	(× () C) × ;	< 議	X	x O	0 ×	即	否 決
小金井市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	0	0 C	0	0		O >	< ×	×	0 0		××		議	0	$\supset x$	00	厚	原案可決
教育用タブレット端末等の買入れについて	0	0 C	0	0		0	0	0	0 0		X		議	0	0 C	00	即	可 決
小金井市下水道条例の一部を改正する条例(議員提案)	×	××	×	××	< ×	× (0	\bigcirc	××	(× ,	4 C) × :	× 議	×	ΧΔ	××	建	否 決
全 会 一 致 と な	つ	た	も	の														
令和6年度小金井市下水道事業会計決算の認定について																	決	認定
令和7年度小金井市一般会計補正予算(第3回)、小金井市会計年度任用職員の報酬等に関する条例のも家庭庁関係内閣府令の整備等に関する内閣府令の施行に伴う関係条例の整理に関する条例、令和7けるプール事故検証委員会設置条例	り一音 年度	『を改 小金∃	び正す 井市	⁻ る条 一般:	≷例、 会計补	児童 甫正 -	福祉 予算	法等(第	の一 5回)	·部をi 、小:	改正⁻ 金井⋷	する法 市民設	律の 民営	施行 学童	に伴 保育	うこど 所にお	即	原案可決
固定資産評価審査委員会委員の選任に関し同意を求めることについて																	即	同意
賃料増額請求調停事件に係る調停案の受諾について																	即	可決
人権擁護委員候補者の推薦について																	即	異議ない旨 の意見提出
令和7年度小金井市介護保険特別会計補正予算(第1回)																	予	原案可決
小金井市個人番号の利用並びに特定個人情報の利用及び提供に関する条例の一部を改正する条例、小: 員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例、小金井市印鑑条例の一部を改正する条例	金井市	市職員	夏の勤	勃務 時	寺間、	休日	l、休	暇等	に関	する	条例(の一音	『を改	正す	る条	例、職	総	原案可決
小金井市手数料条例の一部を改正する条例、小金井市下水道条例の一部を改正する条例																	建	原案可決
市道路線の廃止について、市道路線の認定について																	建	可 決
障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律等の一部を改正する法律の施行に伴う 一部を改正する条例、小金井市義務教育就学児及び高校生等の医療費の助成に関する条例の一部を改 正する条例	関係3 正す	条例の る条例	の整理別、人	里に関小金井	関する 井市ひ	条例とり	親家									条例の 部を改	厚	原案可決

			() :	替点	ל ל	× : F	호차	\wedge	:退	度	議:	議長	. (J	5則.	採注	まにし	ナカ ロ	わら	ず)		=*
意見書。	・決議の審議結果	-		у	•		自	T	共	///	公公	H34.1	子				ネる	_	・・・・ L 見 i	緑	議
尽元百	で人成り田哉心不	天	沖言	- 岸	给给			をた	水	森太	中	/]\			くな		安清田才	青木	藤 :	坂	決
※ 可決された意見書は	は、国等への関係機関に送付しました。	野	浦ま	見田	木	河野 麻美	番やア	を	水上洋志	戸田よ	1 井れ	林	辺!	山たかた	ながとり太郎	藤し	日フ	k	- JII :	井え	結
/4 A		かか	うり	Ĺ	成	麻	すた	久	洋	うった	こと	正	大	おったかっ	大大	康夫	,\	うす	- 瞖	つ	果
件 名	要旨(提案議員が作成)	T.	U (_ 我	大	天 :	かコ	頁	心	丁 祝	3 丁	一個	= '	<u>ව</u> ද	- 郎	大	2 与	対け	治:	丁	
	ガザ地区の飢饉は人為的災害であり直ちに是正するべき。パレスチナの自治権を保障し国際法の対象となる国家承認を強く求める。	×	X Z			×	××	()	0	0 4	Δ		0) <u></u>	7 0	議 () >	< C			原案可決
白井市長に、都施行の都市計画道路については、環境への配慮や住民会意が	3・4・11号線外、3・4・1号線及び3・1・6号線 (五日市街道)を優先																				
ないままに進めないよう東京都に伝えることを求める決議	を備路線に選定しないよう都に伝えることを求める。	×	Δ () (C		×	××			() ×	×	×		×	×	議() >	K C			原案可決
最高裁判決に基づき全ての生活保護利 用者に対する速やかな被害回復措置を	土冶休護利用有への謝罪と休護貸の遡及文給寺の依告回復、建勤9つ箱	×	0			×	× >		0	() ×	(×	×	0			議 ();	< C			原案可決
求める意見書	制度への影響調査と被害回復、保護基準の設定検証を求める。															H3-C				Ŭ	3.51
小金井3・4・11号線外と小金井3・ 4・1号線を「優先整備路線」としない ことを求める意見書	3・4・11号線外と3・4・1号線を優先整備路線とせず、都と市で、再 検証と建設の是非を含めた協議をし、市民に説明することを求める。	×	Δ () C	0	×	××	< 0	0	×	×	×	0	×	×	議 (>	< C			原案可決
次世代研究者挑戦的研究プログラム (SPRING) から外国人を排除することをやめることを求める意見書	日本の学問研究の発展と人材育成及び国際人権規約等の観点から、次世 代研究者挑戦的研究プログラムから外国人の排除はやめることを求める。	×	× Z	2 \(\triangle \)	Δ	×	××	< O	0	O ×	×	×	0) C	0	議 (>	< C	0		原案可決
	少子高齢化や物価高騰など多様な課題に対応するため、社会保障やDX、 公共交通への財政支援強化を国に求める。	0	0) C	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	議 () C) C) ×) I	原案可決
	参院選では物価高騰対策が争点になり、野党はそろって消費税減税・廃止 を主張した。その実施に向けた議論を開始することを求める。	×	0) C	0	×	××	< 0	0	O ×	×	×	0	×	×	議 (>	< C			原案可決
新たな市民まつりの再構築に向けた計 画的な対応と体制整備を求める決議	令和10年度の市民まつり再開に向けた予定と、新たな方針の具体的内容を令和8年第3回定例会までに市議会に示すことを求める。	0	0) C	0	0) (0	0		0	Δ:	×	Δ	議 () C) _	۵ ۵		原案可決
学校、保育所等における香害及び化学 物質過敏症対策を求める意見書	香害全国調査で、学校等で体調不良を起こしたことがある子どもの割合は 1割にのぼった。シックスクール問題として対策を求める。	×	×	××	×	×	××	< 0	0	O ×	×	×	0	0	0	議 (>	< C		0	否 決
	法定ビラが配布できる場所は、選挙事務所・個人演説会会場・街頭演説 の場所に限られているため、配布方法の規制緩和を求める。	×	× :	××	×	×	××	< 0	0	O ×	×	×	0	0	0	議 (>	< C		0	否 決

きに ははん命号が中 (ファコ)	0	:賛	成	× : .	反対		: 退	席	議:	議長	(原則	則、排	採決	には	加わ	らす	<u>")</u>			
│ 請願・陳情の審議結果(その1)		å	み					共		公	=	7	お	参	ネ	街	れ 見	緑		議
付託先略称 即:委員会付託を省略し本会議で採決 総:総務企画委員会 厚:厚生文教委員会 建:建設環境委員会 議:議会運営委員会	天野 かな	沖浦あつし	吉良のりこ 正義		河野 麻美	欠事やすたか	たゆく貴	水上洋志	太田 宏徳	中井れい子	渡辺 大三	片山かおる	水谷たかこ	斎藤 康夫	安田けいこ	清水学	村上ようすけ 野治	1 井えつ	生	決 結 果
件名		_							1,0	,	1			,						
武蔵小金井駅西側の歩道等の改善を求める陳情書	0	0) C		0		0	0		0		0	0	議	0	0			建	採択
請願・陳情の提出締め切り日時について市議会ホームページに掲載していただくことを求める陳情書	0	0) C	0	0	0	0	00		0 0	0	0	0 0	議	0	0) C) (議	採 択
小金井3・4・11号線と3・4・1号線を「優先整備路線」としないことを東京都に求める意見書の提出を求める陳情書	×	Δ () C		× :	×	0	00) ×	××		0	×	議	0	×) C) (建	採択
ふるさと納税返礼品から「特定外来生物被害防止基本方針」に収録のある生物種の排除を求める陳情書	×	× :	××	×	× :	××	\triangle		×	××		0	× >	議	0	× :	×	×	総	不採択
ふるさと納税返礼品指定体制の改善を求める陳情書	×	× :	××	×	× :	××	0	00) ×	× >		0	× >	議	0	× :	××	×	総	不採択
電磁波悪用、電磁波の人体と健康への悪影響を訴え、電磁波に対する法整備・法改正を国に求める陳 情書	×	× :	××	×	× :	×	0	00) ×	××		0	××	議	0	× :	×	×	建	不採択

【会派略称】 み:みらいのこがねい 自:自由民主党小金井 共:日本共産党小金井市議団 公:小金井市議会公明党 子:子どもの権利/情報公開 お:小金井をおもしろくする会 参:参政党小金井 ネ:生活者ネットワーク 街:自民党・街の仲間たち れ:れいわ新選組小金井 見:小金井市政を見える化する会 緑:緑・つながる小金井

日本
19 学生会の世代を含している音を含まった。
3
E
特徴 (負担性)
公会計市協会に対し、伊藤寺田公の活動で、高度経験性の廃止を求める意見書を提出するよう求める陳情書
選挙時の法形ピラの配布方法の規制軽和について国に意見書を提出していただくことを求める際情書
小全井市立保育間の「原関条例」の表法処分と事務執行について事務の検査を実施していただくことを求める膝情書について厚生文教委員会への再付託を求める動態(議員提案) ・「原生文教委員会への再付託を求める動態(議員提案) ・「原生のないの事業にあたり学議経験者による専門的調査の実施を求める機情書について厚生文教会員会への再付託を求める動態(議員提案) ・「原告の事業にあたり受職を決める機情書について厚生文教委員会への再付託を求める動態(議員提案) ・「原告の事状の事情が表すると関係者」 ・「原告の事状の事情が表すると、「原告の事が表しない」 ・「原告の事が表しない」 ・「原告を求める機情書について厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教養と求める機情書に対して厚生文教委員会への再付託を求める機情書に対して厚生文教養とない。 ・「原告を求める機情書」 ・「原告の事が表しない」 ・「原告の事が表しない」 ・「原告の事が表しない」 ・「原告の事が表しない」 ・「原告を求める機情書」 ・「原告の事が表しない」
小生井市立保育園の「開風機を別」の需要込めらよ事務終行について監査の請求をしていただくことを求める除情書でいて厚生な表しました。

検索角名への両付託を求める動膳(議員提案)
・ 調塞第4 4 号 「小金井市立保育国条例」の審査にあたり公聴会の開催を求める陳情書について厚生文教委員会への再付託を
議案第4.4号 「小会井市立保育園条例」の審査にあたり参考人の意見聴取を求める陳情書について厚生文教委員会への再付に表求める動議 (議員提案)
□ 公立保育園の在り方に関して、小金井市における保育内容・保育需要等を十分に検討したうえで条例改正を行うことを求め
公立保育園の今後の在り方の検討にあたり、取り進め方の課題を解決したうえでの条例審議を求める陳情書
対数委員会への再付託を求める動議 (議員提案)
市付託を求める動議 (議員提案)
廃園条例に関する係争中の裁判結果を踏まえたうえで、条例案の審議を求める陳情書
「映園条例に関する係争中の裁判結果を踏まえたうえで、条例案の審議を求める陳情書について厚生文教委員会への再付託を × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
小金井市立保育園の在り方に関する方針に対する陳情書
床園に向けて段階的縮小が強行されるくりのみ保育園の存続を求める陳情書
小金井市立保育園の在り方に関する方針の再考を求める陳情書
「小金井市立保育園の在り方に関する方針より医療ケア児の受け入れに関する陳情書 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
「
「小金井市立保育園の在り方に関する方針」に対してくりのみ保育園の貴重性から存続と募集再開を求める陳情書
→ 「小金井市立保育園の在り方に関する方針」に対してくりのみ保育園の貴重性から存続と募集再開を求める陳情書について厚 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
□ 「小金井市立保育園の在り方に関する方針」の策定にあたり、市の進め方の問題を解決したうえで条例審議を求める陳情書に × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
→ 50年の歴史ある公立保育園(くりのみ保育園、さくら保育園)の存続を求める陳情書について厚生文教委員会への再付託 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
公立保育園のあり方に関し多角的な視野からの検討を求める陳情書
公立保育園のあり方に関し市民参加の理念に則った対応を求める陳情書 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
[(職員疣条) [「小金井市立保育園の在り方に関する方針] に関する陳情書
小金井市立保育園の在り方に関する方針に対して、これまでの経緯を理解した上で保護者との対話を求める陳情書
F エス
答申の趣旨 (複数案の比較・段階的整備) を尊重したやり直しと、手続の透明化を求める陳情書
途中入園需要との突き合わせと年齢別・園別定員再設計、及び東部エリアの拠点確保と園庭・障害児受入基盤の維持を求める陳情書 × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
「 る際情書について厚生又教会員会への再行託を水める動譲(議員従秦) 民間保育園の指導監査体制・安全管理の強化(民間依存の見直しと市の責務の明確化)を求める陳情書 ※ ×××××××××××××××××××××××××××××××××××
・
は は は は は は は
・
いて厚生文教委員会への再付託を求める動議(議員提案) へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ へ
☆ 公立保育園五園の存続を求める陳情書について厚生文教委員会への再付託を求める動議 (議員提案)
・ は
□ ・
在園児の発達を保証できない手法での廃園をしないことを求める陳情書
「(議員提案) 「跡地利用が決まらない中で、くりのみ保育園とさくら保育園の廃園を行わないことを求める陳情書 「野地利用が決まらない中で、くりのみ保育園とさくら保育園の廃園を行わないことを求める陳情書 「野地利用が決まらない中で、くりのみ保育園とさくら保育園の廃園を行わないことを求める陳情書
「既存保育園の廃園をせずに新たな役割を果たすことを求める陳情書 スペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペスペ
□ 既存保育園の廃園をせずに新たな役割を果たすことを求める陳情書について厚生文教委員会への再付託を求める動議(議員 x x x x x x x x x x x x x x x x x x x
保護者、市民の十分な納得を得られない中での廃園をしないことを求める陳情書について厚生文教委員会への再付託を求め × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
は 達法・無効の判決が下された専決処分による「廃園条例」をもとの保育園条例に戻すことを求める陳情書について厚生文教 ※ × × × × × × × × × × × × × × × × × × ×
公立保育園の指導監査体制・安全管理の強化(民間依存の見直しと市の責務の明確化)を求める陳情書の訂正 ※訂正後の件名で掲載しています。

【会派略称】み:みらいのこがねい 自:自由民主党小金井 共:日本共産党小金井市議団 公:小金井市議会公明党 子:子どもの権利/情報公開 お:小金井をおもしろくする会 参:参政党小金井 ネ:生活者ネットワーク 街:自民党・街の仲間たち れ:れいわ新選組小金井 見:小金井市政を見える化する会 緑:緑・つながる小金井



搬送力を発揮出来る。市議場所や状況によっては緊急 架」を使い震災避難訓練を会ではこれまで2度「布担 害対策を充実させ、発災時 行っている。小金井市の災 に備えるため緊急搬送時に



市議会で購入した布担架

布担架」 (自由民主党) 野海県 を普及させ

理解しているが「普通の担練を行うなどしている事はと連携し「普通の担架」訓 りられないのではないか。り階段を、曲がれない、降 架」では大きさや形状によ 平常時においては消防署 な担架と比べて収納性や搬提案の「布担架」は一般的 の職員対象の避難訓練や防 右する重要な要素である。 搬送訓練を実施しないか。 災フェスタ等での 材であり現場の救命率を左 送する上で不可欠な医療器 担架は傷病者を搬 「布担架」

的に取り組むことが重要。

化する中、予防医療に積極 慣病や医療費の増大が深刻

❶超高齢化社会と生活習

げられている施策の確実な

データヘルス計画」に掲

部長 受診項目など金額 乗入れをしないか。

階段を使って搬送する場合

送効率の面で利点がある。

診について近隣市との相互 推進が求められる。特定健

標達成には至っていない。 がん検査キットの同封や、 参考に、がん検診の申込は 配布しないか。(小府中市を 節目年齢に無料クーポンを ア特定健診の案内への大腸 2がん検診の受診率は目 で取り組む必要がある。講 部長 地域の健康づくり 進役の育成をしないか。

9月4日、5日、8日、9日

※原稿は市長部局の答弁も含めて各議員が作成しています 二次元コードについて〉

スマートフォン等で読み取ると、YouTubeでご覧いただくことができ ます。なお、休憩を挟んだ議員は2つ(上:前半、下:後半)掲載しています。

> せる段階に至らず、個別の 社会全体の価値観を変革さ

ら い) みらいのこがねい (み (日 本 共 産 党) 日本共産党小金井市議団 (子ども/情報)子どもの権利/情報公開 **(7)** (生活者ネット) 生活者ネットワーク

b

(自由民主党)自由民主党小金井 (公明 党)小金井市議会公明党 (こ が お も) 小金井をおもしろくする会 (自 民 街 仲) 自民党・街の仲間たち え る 化) 小金井市政を見える化する会

際的な動向を受け推進され

インクルーシブ教育は国

村上ようすけ

学校の情緒級新設の見通

し

いるが国連勧告のとおり、

応が必要。

(れいわ新選組) れいわ新選組小金井 (緑・つながる) 緑・つながる小金井

情緒級のインクルーシブ教善点について問う。江一中善点について問う。江一中の就学先提案」の課題・改 が一緒に学ぶ」環境整備がしていない。「全ての生徒という多様性の概念が浸透 成をしないか。(イ)就学相談支援施設に市独自の資金助必要。 (ア増加する児童発達 慮・改善点について問う。 における保護者負担への配 全ての人間には違いがある 特別支援教育の拡充が主で、 問う。

とは随時、個別に交流中。 級との交流を進めている。 変更も可能である。圧通常 ウ丁寧な説明で合意形成に 請システムを導入検討中。 度より24時間対応の電子申 **部長** ア現在考えていな 努めている。就学先の随時 会を毎年5月に実施、次年 小学校は準備中。オ通常級 教員理解を深める。

> 者用ルートはあるか。 うる整備可能な自転車歩行

採択済の

インクル

ーシブ教育を

ンクルーシブ教育の現状をいて問う。め通常級でのイ 級の交流は対象者も多く対 はどうか。オ通常級と知的 課題・対応につ

準を逸脱している。既存ののほとんどが10%以上と基 本市の崖線を横断する道路

ルートの他に緩勾配となり

がん検診の充実など

予防医療の推進

各所で定期的に実施され、 育成して「健康寿命No. 1」 を目指すべきである。市で ら、前向きに検討したい。 ながる可能性があることか 整が必要。(イ検診内容や申 はさくら体操をつくり市内 げることで受診率向上につ え、受診するハードルを下 込み方法を分かりやすく伝 3健康づくりの推進役を を作成し配布ない ア関係機関との調

多くの方が参加されている 域ごとの健康づくりの推

支援の仕組みは。イイ認知症ながる。/ア早期発見・早期家族の介護負担の増大につ すべきでは。 センターと家族支援を強化 談体制は。ウ地域包括支援整備・ICTを利用した相 は孤立や徘徊、金銭管理の 利用しにくいが、その放置 カフェに加え、常設の拠点 トラブルなど生活上の困難、 護認定が低く、サービスを ■認知症初期段階では介

ムで支援していく。分研究代から拡大。初期集中チー ア物忘れ検診を50 早期療養を拡充させるよう 入れにくく支援が遅れる課

認知症初期・発達障がい

不可欠で、実現が難しい。

②貫井トンネルの車道は

新たなルートを整備するた

地として利用されており、

部長 沿線の大部分が宅

の支援を拡充しよう 吉良のりこ 一の児童発達支

を進めよ

間保育園は公立保育園同様必要性を訴えた。また、民いる中で「きらり」拡充の 計画だったが心理士の巡回 間保育園に各専門家を ている。「きらり」設立当に要配慮の児童を受け入れ 育園での気づきも親が受け のみにとどまっている。 らり」から巡回支援させる 時、事業詳細計画では、 民間療養施設に通う児童も が発生している。市内外の 員超過で専門相談にも待機 ラ民

設のユニバーサ

レビューを行わ

見障がい者がいないか。

部長 ア視覚

けるよう誘

公共施設や駅な

南部地域の交通利便性の

因となっている。自転車歩 一方で、生活動線の分断要 系の保全という価値を持つ 寺崖線は、自然環境や生態 1本市を東西に跨ぐ国分

準は、勾配率5%から8%。 行者用道路における国の基

案を行い、ステーションがこれまで、公明党として提 シェアサイクルについて、 **3**電動アシスト自転車の エリアこそ拡充の検討を。 ンフラが不十分な貫井坂下 拡大している。特に交通イ 部長 これからのステー

ション設置について、条件 改めて検討していく。 等の整理も必要と考えるが



局止まり

費がコ

子禍

改修か新トンネル建設の検アフリーに適合した形での 考えるが、東京都には伝え 討の要望をしないか。 可能な状態。東京都にバリ 配。車椅子ではほぼ通行不 勾配率約7%、 ては約11%とかなりの急勾 部長 なかなか難しいと 歩道につい 果を検証できる 康関連情報をデ ことで市民の皆 被害実態の周知 まま予防接種費 いる実態が判明 市では効果の

なに加え、

円支出し、その が2024年度の ●予防接種に関する 億円前後だった 5千万円と うち H P V 6億5千万 予防接種費 ナ禍前は3 岜

増えている。アリックチンが1億5 **部長** アワクス 効果の検証はして チンが多いのは 高額(外税2万7千

20億 15億 10億 年度 2024 (R06) 総額 6億5418万円 0 (H27) (H28) その他 4億2392万円 7869万円 2015 2016 2017 2018 2018 2020 2022 2022 2023 2023

関わる費用 様に打たな ようにする ータ化し効 した。健康 が増大して で無いとの認識だが、 することも予防接種法の主市でも被害が出ており周知 害の周知について、小金井 独の周知は考えていな 旨に添うのではないか。 することも予防接種法の 部 長 ②予防接種による健康被 被害の周知は違 市単

い選択をしても

らいたい。

え抑制 の駆け込みのため。(イ検) こととキャッチアッ は国で専門家が審議する。 (イ)接種

(見える化)

検証が無い

小金井市の予防接種費総額(円)

ユニバーサルデザインの目 ちづくりに反映させる非常 に大事な視点。市としても イ当事者の声をま

研究が必要と考えている。 関係部局とも連携し、どの 的やあるべき姿を踏まえ、 童・生徒の安全確保策の現 ような形で進めていけるか ■その他、災害発生時の児

い者が使いにく、

客が並ぶ状況は、

いと思うが、視覚障が

担当の見解はど

うか。

(イ)当事者参加

など、主要施加で、主要な

ブロック上にバス

駅南口点字

ス待ちの乗

(みらい)

状について質問しました。 バス停前誘導ブロック付近の状況

日、鈴木議員のご指摘の後、現状の形になっている。先導ブロックを設置したため

導ブロックを設 雨にぬれずに歩

バス等業者に伺

誘導ブロッ ったところ

ク上を避けて並

ただけることに

を考えてい べるようラ

議案、意見書・決議を掲載しています。



しいまちづくり

者が主体的に接種を判断で 情報提供に努めて、被接種 在は認識している。必要な

きるように情報発信するこ

(小必要な情報を提供し、接 とが重要であると考える。

•

に向け

(自民街仲)

ないか。東小金井駅北口のの温浴施設付近)も商店会 梶野通りでは歩道が広いの また、武蔵小金井駅高架下チ設置は可能ではないか。 通り(線路沿い)等、ベン なものができるのではない の小金井街道沿い(建設中 りと緑中央通りを結ぶ中央 整理中の梶野通り、東大通 所はあるか。例えば、区画 設置する際、設置可能な場 上げたが、市道にベンチを前回の一般質問でも取り いるので、ベンチ設置でき で、カフェスペースのよう

き続き協力体制で臨んでい流れがあるようなので、引手を増やしていこうという 部長 梶野通りはベンチ 中。武蔵小金井駅高架下のらベンチ設置を計画に反映 多い街、小金井市」を目指 が復旧された際にベンチ設温浴施設前は歩道の切下げ 商店会のベンチ設置につい だき、引き続き「ベンチがを念頭に置き検討していた く土地が確保できることか 自動車教習所の南東角は広 ただきたい。 き、商店会もこれからベン ての相談には乗っていただ していただきたい。最後に、 るところには設置すること

況把握や事例共有、また、

H 市全体の保育の質向上を Vワクチンの推進

艮質な睡眠啓発と対策を

(みらい) 野郷 天野かな 畑が

市

部長 ア様々な情報の存信の強化をすべきでは。 種に向けた取組及び情報発 認識は。分副反応について情報伝達における市の課題 も十分に認識した上でワク の理解促進に加えて継続接 確に発信していくべき。
ア チンの効果及び安全性を正 情報伝達における課題を市 注意すべきバイアスを含め ■統計データを扱う上で 算基準を変更できないか。持できないか。(イ看護師加金を継続した取組として維 保育所等児童欠員対策補助ていくべきである。⑦民間ズに即した必要処置を進め をドリリー・ 育施設との更なる連携強化 ・ 向上のためには民間の保 0) える。社会の変化及びニー よう地道に周知に努める。 及び補助も必要であると考 増加は見込めないか。 ②本市の保育の質の維持 経験年数に応じた支給額

睡眠障害についての認識は。と周知が必要と考える。ア

って重要であるか、再確認 に私たちの健康や社会にと される中、よい睡眠がいか 睡眠に問題を抱えていると

■日本人の5人に1人が

中井れい子温温

(こがおも)

イ 睡眠日誌、記録シートの

(イ財政的な果夏・リー財政的な面で課題がある。 支援について引き続き研究 あると考える。 つ、一定の見直しが必要で

障が 利用者へ適切 い福祉サー 支援を ビス



沖浦あつし

支援に関する各事業所の状された」事例がある。相談「新規の相談支援をお断り 人数は十分に足りているか。

ヴ市内で従事する支援員の 自立支援協議会との関係は。 相談支援専門員(以下、 (みらい) 聖学 いる状況ではない。より充増えているが、十分足りて現在31人、支援員数は年々 で共有した課題を地域全体している。また、同連絡会 実させていきたい。 て検討している。
ウ市内で ある相談支援部会において、 立支援協議会の専門部会で で解決に取り組むため、自 市内全相談支援事業所を会 今後の連携の在り方につい 絡会を設置し、 員とする相談支援事業所連

成するケースは何例か。分社サービス利用計画書を作

として利用者自ら障がい福 を受けず「セルフプラン」

「支援員」という。)の支援

動教室、の市内複数施設開 選漏れが発生した

「シニア 催」について質問しました。 「ニーズの高い゛シニア運 元気フェスタ〞の改善策」 ■その他、「初めて応募抽

障がい福祉サービス支給決

部長 ア本年9月現在、

支援員を増やす方向性は。

定を受けている522人の内訳

(イ)市では、



状況把握を

(自由民主党) 聖漢

は燃え尽きる、楽しむ努力 ランに基づき取組を進める。 第3次明日の小金井教育プ 関わりや声がけの在り方を 信頼関係を基本とし日々の部長、ア保育者との愛着、 を高める指導を行っており、 教育活動の中で自己肯定感 大事にしている。分全ての 教育長
ウ「義務の努力

教育長のお考えは。 保育園・幼稚園での対応は。 (パ小中学校での対応は。(ヴィーの) が、は、 が大事な観点である。(アール) が大事な観点である。(アール) が大事な観点である。(アール) 子どもに比べて自己肯定感 すい傾向がある。子どもの が低く、自信喪失に陥りや ❶日本の子どもは他国の

速やかに市ホームページ等

ポスター等の掲示物作成後、 符の広報は今後、チラシや ットを掲載しており、青切 リーフレット及びパンフレ 強化された。道路交通法改 入の青切符に関する広報を。 正・2026年4月より導 部長 市ホームページに

自己肯定感の向上/ 目転車走行の危険減少へ

の路上喫煙防止

クの推進、

ながとり

(こがおも)

おも)聖器

は燃え続ける」と講演会で

を子どもに委ねることが大主体となるためには、活動 切で、このことが未来を開 まとめたように、子どもが く原動力になる。

保が難しくなっ

ている中で、

負担や業務効率低下がある。

❶少子化によ

る人材の確

している、

となるには多様な働き方の小金井市が選ばれる自治体

業務生産性向上などの観点BPRを行うことについて、ウ業務の棚卸し、いわゆる

格実施に向けた課題は何か。 クについて、実施状況、本 き方の一助となるテレワー 課題はあるか。(イ)多様な働 当数の人数は確 ているか。 業務指示方法の ウそれに伴う業 部長アー般

整備は可能な限り早急に整助言を仰ぐ。小公衆喫煙所

部長

ア警察には伝え、

備できるよう努める。

置づけは、人材ながある。イテレスをがある。 防止・業務効率 レワークの位について課題 確保できてい 放事務職は相 確保・離職 化· B C P

の交通違反の取り締まりが抑止を図る目的で、自転車から改正され、交通事故の 路交通法が2024年11月 2 自転車走行に関する道

推進が重要であ

る。ア適切

な人材を確保で

イ多様な働

からも引き続き取り組む。

た課題は何か。美施状況、本

煙所整備は予定されているた、啓発や駅周辺の公衆喫の協議はできないか。付ま

の改革はでき、衆務の棚卸し、

きょうだいが同 に入れるよう指 じ保育園

・校特別教室に空調を 応型空調機配備導入の検討と課題及び解決策は。(イ)即 能力の低下を招くだけでな での周知啓発を検討したい 部長 アエアコン未設置をしないか。 響を及ぼすことが懸念され く、子供の心身に著しい影 2エアコンが設置されて 調整指数が標準の指数に与 園に転園を希望する場合の きょうだいが現に通う保育 実態を把握しているか。イ は非常に大きい。ア本市の 設に通っている世帯の負担 きょうだいが別々の保育施 公立か民営かを問わず、

持増進において重要である 及ぼす。よりよい睡眠をと と考えている。(小自分自身 下など多岐にわたり影響を 検討して参りたい。(イ頂い育委員会としても前向きに 先的に設置ができるよう教の特別教室についても、優 い環境になるよう努めて参 たご意見等も参考により良

たいま、本市でも同じ施設

に入りやすいように、

し、改善につながる可能性 の状況の把握、睡眠の見直 度障害者支援の拡充につ ても質問しました。 ■その他、高齢者支援、

所している世帯数が約3千、

部長 ア市内保育所に入

適な状況になっ

ている。本

小2階で29度

だったが、

いて質問しました。

があるため、

巾

立小中学校

の

児童対策にめどが立ってき 施設に通えることを優先す ており、きょうだいが同じ市区では本市の15倍になっ える影響を比較すると、他 る姿勢が表れている。待機 ■その他、災害時の避難所 も鑑みながら研究したい。 をなっている。全体への影響 考え方をもって設定されて 国の通知を参考にしながら 育施設に通っているのは約 おける職員の働き方、副業備品、部活動の地域連携に となる体育館のエアコンや 策を優先していたことから、 いる。本市では待機児童対 指数は自治体ごとに様々な 2割、約20世帯である。(イ) 帯が⑩、そのうち別々の保 きょうだいで通っている世

ついても質問しました。ができるツールの導入等に理的安全性を確保して対話 人材の活用、勤務間インタ バル制度の検討状況、心 定時にエアコンが不調だっれたのは2校。一小は、測望ましいという基準から外 数が増やせないない気にいない気を 況は。 (イ今夏の) で検査」するた 沿った「各階1日 限られた時間で (イ7月の温度測定結果で、 づき年2回温度 校環境衛生マニ 部長ア授業 ❶市立小中学 (緑・つながる) 坂井え 気流計の台 繕し今は快 の測定など 中の測定や、 か検討する。

しよう 測定者に体感的な不快さは

等の測定を ュアルに基 測定状況は。 めの検討状 以上の教室 ニュアルに 校では、学 熱改修の提案をしてきた。 事における対応は。不長寿 命化など大規模改修時でな いと実施が困難な理由は。 なかったとのこと。 第一小学校の校舎改築工 2これまでにも教室の断

コスト面から一定の負担が熱化を図っていく予定。イイ 生じる。当面は安全対策や 熱化がはかれる複層ガラス ンチの断熱材を設置、高断 センチ、外壁には厚さ5セ ■その他、都市計画道路に 化も進めていきたい。 大規模改修に合わせて断熱 老朽化対策を最優先とする 部長 ア屋根には厚さ10

から、

∞ら、啓発について警察と



駅周辺

質問・提案しました。

請書の書式の改善について ■その他、市に提出する申 外国につながる子どもの

日本語指道

の取組

巾民まつりの現状を問う

ムサコ通りの賑わいと

市

年間で1・4倍に増えてい

で4つの技能(話す、読む、ではDLAを実施。対話型

外国籍の児童生徒数は5

(生活者ネット)

導は7月末までに9名、延本語指導担当教員による指

ベ20回実施した。 ウ本町小

施している評価の指標DLの本語指導の必要性はどう判本語指導の必要性はどう判を語がある。四本町小で実

価。

指導計画を作成し日本 聞く)を多角的に評

部長 ア日本語指導員を がるのでは。見解と対応は。 排斥の主張がいじめにつな

理解に基づく異文化理解教文化や価値観を尊重し相互

育を進めている。※DLA

文化的言語的に多様な背

いるか。

は選挙での外国人

(※)は他校でも実施して

の人に人権があり、異なる
「工実施していない。分全て
計画の見直しを行っている。

教室で行っている。分今年派遣し週に1回か2回、別

景を持つ外国人児童生徒等

のための対話型アセスメン

度から校長、教育委員会、

野の先生で日本語指導推進

教員、学芸大日本語教育分

委員会を組織し支援してい

画について等質問しました。都市計画道路次期事業化計

年度末から来年度にかけて

った。イ今回の指摘を今後

ばいいと考えている。イ今 活用した道路指定ができれ

■その他、学校香害対策、

猛暑時代への対策とし バンフォレ

猛暑時代は、これまでと(子ども/情報) 緊急 渡辺大三 懇談

育が悪く、めちゃくちゃ。ハンカチの木が枯れたり生 陰、木陰が変わる。工夫を 夫は。ウOKストアの前は 「樹冠被覆率」を高める工な知見を有しているか。(イ どういう樹種を選ぶかで日 都市及び都市近郊の包括的 異なる発想、手法が必要。 しているのか。圧枯れた街 フォレスト」。アどのよう な樹林の概念が「アーバン

らnonowa北口は「東 い。オ武蔵小金井駅北口か 東小金井駅北口もそう。 疑を行いました。

速やかに補植してもらいた 路樹は撤去されているが、

> 植えられる場所を見つけて エアコンの購入

応の費用を要する。対歩行存植栽帯の撤去、抜根。相への植え替えを検討。年既では弱りやすい。別の樹種 ていない。ウ高温多湿の下樹冠被覆率の向上を踏まえ 推移を年表にまとめて提出 者のスムーズで安全な通行 過ぎない、維持管理がなるえ方と理解。小大きくなり のような機能を持たせる考 ■その他、庁舎建設問題の べくかからない、が条件。 ゆる空間を緑でつなぎ、森 し、責任の所在について質 生態系として捉え、あら 部長 アまち全体を一つ みの世帯を対象に、新規でのない65歳以上の高齢者のあったが行った。エアコンで独自の助成を1年限りで 8年に一般質問でエアコン 過去にエアコン購入費助成 と熱中症対策を合わせる形 コロナウイルス感染症対策 を行っていた。私は201 最も暑かった。小金井市は 年の夏の全国の平均気温は 後、市は2020年に新型 金井市に求めていて、その 購入費助成を行うことを小 計のある1898年以降で 平年より2・36度高く、統 す厳しさを増している。今 近年の夏の暑さはますま

上乗せする等、 拡大するとか、

熱中症対策とし 八に助成を て



を行った。この取組は本当合に、上限5万円まで助成

中症の危険が迫る中においなくても、暑さが増し、熱 東京都がエアコン購入費助 る。今は新型コロナウイル やっていただきたいと求め を行うことを求める。 小金井市として独自に上乗 成を実施している中でも、 て必要な施策ではないか。 ス感染症対策ということで によかった。是非とも再び 高齢者や障がい者だけでな せや横出しをして、例えば 部長 現時点では実施す 生活困窮者など対象を 純粋な熱中症対策とし 独自の 助成金額を

る予定はない。

(日本共産党)

要望を上げている。ウ外国示すよう要望する。イ都に 遇されている事実はあるか ではないか。

ウ外国人が優

時金などの支給を行うべき 国に求めないか。イ夏季一 裁判決を受け謝罪と補償を 準引下げ取消裁判での最高 援を求める。ア生活保護基 人が優遇されている事実は 部長 ア対応方針を早く ●生活保護利用者への支

(ウ特別な教育課程に基づく名の補助員を増やさないか。 おける外国人支援で現在1 況と課題は何か。分学校に ↑。

「外国人支援の実施状

の外国人支援について問

ない。

すべきではないか。

と教員、保育士などへの包 守ることを含め子どもたち 街の実現に調査研究する。 全ての市民が暮らしやすい ■その他、性暴力から身を 市長 工多様性を尊重し

0,1

る。(ウ影響額は14 ・ 部長 (ア国立本)

市も参照す

試算してな

働省監査の指摘と改善は。

部長

ウ最高裁判決へ

の見解と基

響額は。

国立市を参考に。イイ厚生労生活保護のしおりの改定は

る小金井市の真 された条例をそ

似では。ア のままにす 違法無効と

外国人排斥ではなく 多文化共生社会の実現を

にカフェやベンチを設置し、ア狛江駅北口のように道路 通りに導入しないか。〈イ再創るほこみち制度をムサコ る社会実証実験を行うべき。 →のいに資するためにムサコーが武蔵小金井駅北口の賑 開発事業完成時にスタート る空地などのオープンスペ 通りと再開発で生み出され できるように賑わいに資す て歩行者の滞留や賑わいを ースを一体的に活用するイ 部長 アほこみち制度を 協働が専門の副市長が積極 相正をかけながら結果が出 相正をかけながら結果が出 を度任用職員20万円の増額 度は必ず実施する方向で検いない。沢市長が令和7年ングやタスク管理ができて 的に指導力を発揮するべき。 ティングでのスケジューリ す姿が共有されないまま、 ならないのかバックキャス 7年も中止となった。 目指 つりは令和6年に続き令和 いつまでに何をしなければ 副市長アより強固でよ 2小金井なかよし市民ま

包括連携協定について 市制施行20周年に向けて

方針は。イ消防団員減少に べきと考えるが今後の連携 と連携させ更に発展させる だが市民からは実情が見え域課題の解決を目指すもの 民間互いの強みをいかし地で包括連携協定は行政 携を更に強化しないか。 広報強化など郵便局との連 対応するため入団促進策や わりではなく市の総合計画 にくい。協定を締結して終

70周年に向け地域の絆が再 ②汀令和10年の市政施行 入団説明会を開催予定。 携内容を明確化して成果を よう努める。⑴社員向けの検証し関係が深化発展する ア課題に沿った連

り持続可能な運営体制構築

に見込み以上に時間がかか

好盟約も50周年の節目の年が見解は。(イ)三宅村との友構築していくべきと考える て市民に浸透していない。を迎えるが友好関係につい 交流の歩みを形に残す取組これを機に紹介動画作成等 事業の成果と課題を踏まえ、 構築できるよう過去の周年 の実施を求める。 早期に庁内組織を整え事業

ロモーション出来るよう市トにとどめず市の魅力をプ 好の歴史を残していきたい。関係者とアイデアを出し友ことも考慮し検討する。イイ ■その他、学校制服のリユ がら、市が全体をまとめる 民参加を促す機会を設けな 戸を増やさない。イクス られている。アの 早急に増やすべ 求してきたが、 の補助額を引き ッドやパーテー か。また、備蓄倉庫を増や には至っていな 変化がない。 ·後震災用井

生活保護 あたり前

は生きるための

支援を実施するよう求める ■最高裁判決で されたが政府の い。地裁判決で 費減額の是正も

(子ども/情報)

で生活保護

違法と判決

片山か

おる

、結論を出

(ウ本町小の取組を踏まえ、用に向けて準備している。 用に向けて準備している。 イ採型担当課や国際交流協会の設 特化した窓口や部署はない 必要な支援に努める。 多文化共生社会実現に努力 を否定し多文化共生社会を 江全国知事会は、排外主義 つくることを宣言している 部長 ア外国人の支援に

> されていな 謝罪も保護

きたい。

ウ都をは
カーの適正人数を

を訴えてい

はという意見。

通じ国が早

会は大変意義があった。

の実施。査察やなの実施の実施の実施の実施の

な訪問調査

ケースワー

助を行わないか

助を行わないか。 料金の負担は重 部長国・東 ●物価高騰に 7価高騰に加え、電気(日本共産党) 緊急 森戸よう子 温泉 てなってい の電気代補 戸の重要性に関する広報に 進めたい。イ震災対策用井 との災害協定の締結などを き備蓄スペースの確保に努 めるとともに、 関係機関等

らしを守る取組を適切に検金の活用を含め、市民のく 段ボールベ 京都の支出 ションを要 告書は問題があり、やり直 市計画道路に関する検証報 行ったのか。、〈小市長は不十 すべきである。アヒートア 分な検証によって態度を変 として受け止める。 努めたい。
ウ貴重なご意見 イランド現象の影響調査を

討したい。

ない。 えるのか。 部長 ア検証は行って

とけないか。 な備蓄拡充 要である。市民説明会等 は、総合的慎重な判断が必 意見も受けて検討する。 市長 (イ2路線の考え方



談会での意見、意義は。

令和4年9月専決処分後の小金井市立保育園条例に関する議会の経過

9月定例会において、小金井市立保育園の在り方に関する方針に基づく議案第44号小金井市立保育園条例、本条例案等に関する市民から の陳情書40件(そのうち陳述39件)を審査しました。

本会議では、審査不十分として提出された再付託の動議を賛成少数で否決、本条例案は賛成多数で可決。40件の陳情書は、賛成少数で不 採択になりました。





「市立保育園の在り方の策定」

(1) 市立保育園の役割

①4つの役割

- ■地域の連携、保育の質の維持・向上を推し進め る役割
- ■難度の高い保育を率先して担う役割
- ■市立保育園の機能をいかして在宅子育て家庭を 支援する役割
- ■緊急時に地域の子どもと保育を守る役割 ②役割実施のための対応(保育定員の減員によるス ペースの確保)

(2) 園数と保育定員の見直し

	現在	R7	R8	R9	R10	R11	R12	R13	R14
さくら	72	% 84	72	48	24				
くりのみ	72	72	48	24					
けやき	140	126	113	104	94	84	76	72	70
小金井	114	108	90	86	78	74	72	70	70
わかたけ	112	101	90	85	76	74	72	70	70
※さくら作	マ 音周の	カ2歳!	見完員	は冬例	可決後	. O.J	から1:	2 人 と 5	さめら

(3) 運営体制

通常の保育業務については、従来の市基準に基づ く職員配置を堅持し、新たな役割対応の職員を別 に配置する

主な論点

園数(配置)について

- ●保育需要と地域的偏り
- ●園庭保有率の減少

在園児ケアについて

- ●3年間在園児ケアの対応と保護者説明不十分
- ●下の学年が居ない影響

障がい児・医療的ケア児の受け入れ体制拡大について

- ●要配慮児受入枠11人→18人
- ●専任看護師の配置
- ●ガイドラインの作成と研修

保育士の確保について

- ●恒常的な欠員状態の解消
- ●4つの役割を担う正規職員の確保

|保育定員見直し(減員)について

- ●在園児のきょうだいの入園
- ●異年齢保育の開始(小金井保育園)

- 巡回支援・指導監査の実施体制について ●民間保育園との連携
- ●体制構築までのロードマップ

進め方や方針策定について

- ●市長公約との関係 ●裁判判決の解釈
- ●子どもの権利条例との関係
- ●在り方検討委員会の答申の反映状況

|公共施設マネジメントの観点

- ●老朽化対策への財政的負担
- ●4つの役割を実施するスペース
- ●跡地利用が決まっていない点
- ●市庁舎建設と園舎建替えの優先度

係争中裁判との関係

●令和6年12月以降、提訴された在園児の保護者 12人による国家賠償請求事件

これまでの経過

令和4年-

12月市 専決処分された、くりのみ・さく ら保育園を段階的縮小の上、廃園 する条例を元に戻す条例を上程

議 当該条例を否決

令和5年

2月市 「小金井市立保育園の在り方検討 委員会設置条例」を上程

3月議 当該条例を否決

6月~市 市立保育園の今後の運営に係る 保護者説明会

令和6年

2月裁 小金井市立保育園廃止処分取消 等請求事件の地裁判決 原告に対する利用不許可を取り 消す

3月市 市長報告 控訴せず、原告のお 子さんの入所手続きへ 「小金井市立保育園の在り方検討 委員会設置条例」を上程

当該条例を可決

4月市 東京地裁判決を受けて保護者説 明会

6月~市 第1回小金井市立保育園の在り 方検討委員会 (全10回開催)

令和7年-5月市 検討委員会が市長に答申 "小金井市立保育園の役割と在り

方について" 6月~市 小金井市立保育園の在り方に関す る方針(案)・パブリックコメント・

市民説明会·保護者説明会 7月議 方針(案)に対する全員協議会

8月市 小金井市立保育園の在り方に関す る方針策定

9月市 「小金井市立保育園条例」を上程

の上、当該条例を可決

市…市の動き 議…議会の動き

裁…裁判判決

都市計画道路3・4・1号線、3・4・11号線に係る経過 その2(令和7年4月以降)

白井市長は2月17日に市長報告を行いましたが、3月4日に撤回しました。その後の経過です。

金井3 4

号線を「優先整備 (7 陳情第88号 月 る意見書の 小25 提出 を求める陳情書」採択による) 備路線」としないことを東京都に求 」としないことを求める意見書」可 11号線外と小金井3・4・1号線 「小金井3・4・11号線と3・4・

事業化の 金井3・ 手続 4 必要である を一旦中止することが妥当であり、 1号線

小

(はけ)、野川及び武蔵野公園の自然 限り守る

要性は否めない

(3月 告 優先 11 号線 に撤回後の再整理を踏まえて) 整備路線の検証及び総合的判断につ

小で

市月

長報 19



^{沢都に伝えるこの} 「白井市長に 「白井市長に ・ 「 市議 の配慮や住民市長に、都市長に、都 都施行の都市計画道路については を求める決議」を可決 民合意がないままに進めないよう東

要望により 市6計日 市計画 画道 道路 開催 に関する市民説明会の参加者からの 関する市長との意見交換会

都都



路

関する市民説明会 開催 (計5回)

都月

市 2

4

6

7 日

計画道 3



令和 和 17年第1回定例会議会だより) 7年4月以前の経過はこちらを参照